

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年4月25日			
平成15年度	事業コード	14121	電話	042-769-8283
担当部課名	管理部	学校保健	課	保健係
事務事業名	学校歯科保健実践研究推進事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	63以前年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

学校歯科保健実践活動推進事業実施要領

3 事務の区分

自治事務	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
	その他の経費	市単独事業	なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
学校における歯科保健活動の充実を図るため、関係教職員の相互連携組織により、永久歯の保護、児童の健康管理について実践研究を行う	市立新宿小学校全児童
	対象数 658名
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
学校生活の中において、歯科保健についての関心を児童生徒及びその家族に持たせるため、学校歯科保健実践活動推進校を決め、3年間の委託事業の中で行なわれる活動を支援する。 平成14年度からは新宿小学校を推進校とし「健康な子どもの育成をめざして」を主題とし、養護教諭、栄養士も協力し、給食献立の工夫や歯みがきの促進、講演会の開催等3年間の計画にもとづいて活動している。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

	指標名	指標式	指標設定の意図	15,16年度は目標値 指標の推移(年度)				
成果指標	実践研究実施校目標	小学校数 54校	全校に対する実施状況	12	13	14	15	16
				52	52	54	55	55
活動指標	実践研究実施校率	実践研究実施校(7校)/小学校数(54校)×100	全校に対する実施状況	12	12	13	13	13

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)	
事業費	決算(予算)額	243	400	219	175	320
	人員・時間数	1人、30時間	1人、30時間	1人、30時間	1人、30時間	1人、30時間
	人件費	125	125	125	125	125
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	368	525	344	300	445
	特定財源	0	0	0	0	0
	対象数	860	860	658	658	658
	対象の単位あたり経費	0.4	0.6	0.5	0.5	0.7

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	計画を立て、それに沿って講演会、はみがきカレンダー等積極的に活動している
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 歯科保健推進をとおして、基本的な食生活や歯みがき等の習慣づけなどが成果となって現れており、3年間の委託の中で事業内容の検討をするため状況の変化にも対応している
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	歯みがきや噛む事の大切が、児童生徒に理解されてきている
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 一つの学校を決め活動してもらい、成果、結果については最終年で市内全学校職員を対象に発表をし、啓発等を行なっている
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	対象校を3年ごとに募集し、学校が重複するようなことの無いようにしている
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 3年間の委託事業の中で委託された学校の特色や地域性を重視した事業のため、成果の評価を統一的な視野では判断できないが、時々々の状況に応じた学校歯科保健の役割について、今後さらに研究する必要がある。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	総合評価に関する説明 H14～H16の継続事業であるため、H16に関係機関等との調整を行い、H17以降のあり方について検討する。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

廃止を含め事業の見直しを検討すること
